

バーからの情報発信をサポートする、HIV／エイズの最新リソースマガジン [とまり木]

TOMARI-GI



情報アップデート1

「できる! キャンペーン」が
はじめた

座談会

人と人の結び目にある
ゲイバー、そしてウイルス……

情報アップデート2

薬物依存症

冷蔵庫メモ

アパリ・クリニック上野

dista

durex トロピカル

話題のカクテルラウンジ

イベント、新パンフレット、アクション ほか

第4号

2009 AUTUMN | 季刊・年4回発行



「俺はポジティブの店子」 A

ある町のゲイバーで、週末だけスタッフしてるHIV陽性者です。そう、ポジティブの店子です。

病気がわかったのは97年。肺炎で動けなくなって、当時の相方が病院へ担ぎ込んだ。なんの肺炎かわからなくて、いろいろ薬を投与して、最後にヒットしたのがカリニ肺炎の薬で、そこでエイズ発症だとわかったんです。ホント危篤状態で、医者が「会わせたいかたは全員呼んでください」って。そのとき集まったのが、俺が七、八年通っていたバーのマスターやコアな常連。マスターからは「あのときアタシは旅行中だったのよ。旅先からとって返したんだから」って言われる（笑）。医者には八、九割助からないと思っただけで、俺がエイズだということもみんなに伝えたい。

そのときははやくも一命を取り留めて、退院できたんだけど、一時はあんなに通った店から足が遠ざかったこともあった。でも、やっぱり自分にとってはその店はベースメント、母港みたいなものなんだよね。また戻るようになって、マスターもなにも言わずに優しく迎えてくれて。

そのうちひよんなことから週末だけ、パートタイムでカウンターの中に立つことになっちゃった。

感染がわかったあとで中に入るの、ものすごく身構えたよね。マスターに確認したら「手さえ切らなきゃ大丈夫」「簡単に移らないわよ」って。それ以来、頻度に波があるけど、カウンターのの中に入るようになってもう10年かな。マスターのあの言葉がなければ、やってなかったよね。

ウイルスと生きている身で、カウンターの中になると、あま

HIVポジティブの人が書いた手記をお届けします。

front message

りエイズについて情報をもっていない人が会話して、誤解にもとづいたり少し差別的なことを言つてるときは、辛いよね。それが旧知の人だったりすると、その人の感覚や感性がそこで見えちゃって、われないがイヤだなと思うけど。でも、俺は黙つて聞いているだけ。

でも、うちの店はマシハント目当てより、常連の交流がメインなんで、来ている人がワイワイ話し合うなかで、できたらきちんとしたエイズの情報も受け取つて帰つてほしいと思う。だから、自分も話題に参加することがある。そういうときは、よく聞けばポジ当事者だとわかるような言い方をしている、「いま病気がわかったら、これはこうなつて、あれはああなつて、こういう制度もあるよ」つて。話すときには「知り合いのポジに聞いた」とか、エクスキューズは一切入れない。え、いま誰の話だったの、それ？ つて(笑)。

自分の感染がわかつて十年以上だけど、そのあいだにもこれだけ感染者が増えているんだ、という残念な気持ちがあるし、自分が発症してカリニ肺炎で死にかけただけに、ほかの人にはそういう思いはしてほしくない。そうでなくても、感染がわかつたあとは世界が一変する。なにを見ても自分の感染を気にしながら生きていくのはものすごくストレスだと思ふし、受け入れるまで時間がかかるだろうし。

いろいろな人が、いろいろな思いでお店に関わつていると思うけど、祈りのような気持ちを心に秘めながら今週も店に入つている、そんなポジティブ店子もいることを、よかつたら覚えていてください。

そして、そんな俺のことをずっと見守つてくれているマスターと同時からの常連さんに、心から「ありがとう」を。

今夜も一杯、
まぼろしバーで



第四回

「できるー！
キャンペーンが
はじまった

大御所ママ(マスター) ↓

呑太(客) ↓



エイズの経験談を
公募するキャンペーン

呑太 ママさん、開店まえだけど、
ちよつとお話があるんですが……。

大御所ママ まあ、呑太ちゃん、ど
うしたの、目がうつろ。お話って、ほ
かにお客もないからちよつとよかつ
たけど。

呑太 今度、僕たち「エイズ予防の
ための戦略研究・MSM首都圏グル
ープ」で、「できる！キャンペーン」とい
うのを始めることになりました。ママ
にもそれを知ってほしいと思います

……。

大御所ママ えっ、ほ、僕たちって、
呑太ちゃん、あんたいつからHIV
団体の活動メンバーなの。それに「で
きる！キャンペーン」って、なによそれ。
男ができるキャンペーン？

呑太 僕らの戦略研究って、5年間
の期間限定の研究費というのはご存
知ですね。

大御所ママ たしか
あの『TOMAR-GI』
って本の2号目に、そ
んな話が載ってたわね。

呑太 今年度が4
年目で、来年度いっば



い(2011年3月)で終わりです。

大御所ママ 始まってもう3年半もたったのね。

香太 こんどの「できる！キャンペーン」は、いよいよその仕上げの活動で、HIVにまつわる経験談を公募で募集する企画です。HIV陽性の人はもちろん、そのパートナーの人、友人の人、ポジの人と付き合った人、ポジの人を亡くしたという人……そんな人に、自分や相手の感染を知ったときのこと、ポジをカミングアウトしたとき・されたとき、その他HIVをめぐる生な経験のいろいろを投稿してもらいます。

大御所ママ ふむふむ。

香太 そうやって投稿してもらった生な体験談を、今度は専用サイトで読めるようにするとともに、それぞれいろいろな冊子やグッズを作つて、バーやクラブやハッテン場で配布したり、エロ系メーカーともなにかコラボしたりして、これまでになく大々的にデジタル化して活用していくキャンペーンなんです。

大御所ママ ふーん、なるほどね。でも、どうしていまごろ経験談集めなの？

まず安心環境を作り出してから……

香太 じつはですね、そこにはエイズキャンペーンと人の心についての、ふかーい考察があるのです。

大御所ママ 「人の心」？

香太 昔、エイズが登場したころ、カポジ肉腫の出た人の写真とか見せて、「こうならないまえに早く検査に行つてください」とか言つてた記憶つて、ないですか？

大御所ママ そうよ、私はいまだつて思つてるわ。予防しない人や検査に行かない人がいまだにこんな多いんなら、少しはそういう病気の現実も見せて、ちよつとみんなにハッパをかけるべきじゃないか、つて。

香太 でも、それでホントにみんながコンドーム使つたり、検査に行こうつて気になるでしょうか。

大御所ママ えっ……？

香太 そんなおどかしや、病気の辛く苦しい部分ばかり見せたら、人はますますそのことから目をそらし、見なかつたことにしようと思います。

大御所ママ うっ、じゃあ、一体どうしたら……。

香太 私たち戦略研究では、まずウ

ウェブサイトでサポート情報の環境作りいろいろな工夫しました。

大御所ママ という点、この3年半

のあいだに、なにを作ったっていうの？

香太 まずHIVマップ。これは

「困ったときの便利帳」で、なかでも

「HIVお役立ちナビ」では電話相

談や医療情報集といったために、テ

ーマごとにいろいろなリンク先を紹介

してます。HIV／エイズガイド。

これは主人公の大学生「プリ君」の

物語形式で、エイズの基礎知識をわ

かりやすく、おもしろく伝えました。

あんしんHIV検査サーチ。ここ

ならゲイやバイの人がセクシユアリテ

イのことを悩まずに安心して相談し

たり検査を受けられる、そんな場所

を集めて、データ検索できるようにし

たものです。

それから対象別にあわせたパンフ

を作りました。**聞こえない人向けの**

『Ready Go!』、**若い人向けの**『ボ

クライフ』、薬物やアルコールなどの

依存症と向き合う人向けの『This

is Hope』などです。

ウェブや冊子を制作する背後では、

バーへのアンケート、検査にあたる

保健師さんへの研修などのリサー

チ活動があったし、昨年末～年始の

クラブキャンペーンなんかでの配布活
動もありました。この『TOMARI-
GI』やママさん勉強会の『TOMARI-
GIカフェ』だって、バーのママさん向け
のアウトプットです。

大御所ママ 3年半、見えるところ

見えないところで、いろんなものを作

ったりやったりしてきたのね。

香太 これらはみんなHIVにはい

まやきちゃんとサポートがある、ゲイ・

バイの人へのケアがある、ということ

に重心をおいた安心メッセージです。

そんな環境が整ったところで、いよいよ

真打ち登場ではないけれど、発症

の予防、つまり早めに感染に気づけ

るよう検査に行く人が増えるため

にながでできるか、ということ、こ

の「できる！キャンペーン」なのです。

大御所ママ そうよ、あんたたち、

戦略研究の5年間で「発症でわかる

人を25%減らす」「検査を受ける人



できる!キャンペーン

<http://www.real-It.net/dekiru/index.php>

を2倍にする」が数値目標だったわよね！

みんなのリアリティにスイッチを入れる

呑太 「できるーキャンペーン」は、いよいよみなさんのリアリティにスイッチを入れよう、というものです。

大御所ママ なによ、そのスイッチを入れるって。乳首でもつまむの？

呑太 公募で集める経験には、早く感染に気づいてよかったこと、時間とともに変化したこと、あるいはいままで僕たちがあまり出してこなかったような、ちよつと辛い話や困った話も寄せられるかもしれません。どれもH I Vの現実です。それらをウェブや冊子やグッズに掲載しみなさんに届けることで、H I Vについてマジになり、みんながいま起きている現実を共有する感覚をつくれたらと思うのです。

大御所ママ でも、それがどうして検査へ行こうという気につながるのよ。
呑太 僕たちのこれまでの調査でも、パンフレットの手記などを読んでいる人のほうが、検査を受けたり受けようと思ったりする傾向が強いんです。

体験を知ることによって自分の現実に引きつけて、身につまされるからかもかもしれません。でも、だれでもちよつとやばい現実には向き合うのが怖いじゃないですか。戦略研究では、「自分の現実に向き合うことを応援する」もテーマです。そのためにいろいろなウェブや冊子も作りました、検査方面のサポートも手を打っておきました。だからいよいよH I Vのリアルな現実の扉を開けよう、というわけです。

大御所ママ そうね、現実に向き合うには、手順を踏んで、環境を作りながら慎重に進めていかないと、また目を背けられるばかりよね。じゃあ、私たち店の人間もなにをした方がいいのかしら……。

呑太 いま、「できるーキャンペーン」のウェブサイトがオープンしました。そのPRに協力してくれたり、もちろんママもエイズについて経験したことがあったら投稿してみたり、新しいグッズができれば配布にも協力してくださいーい——ねえ——……。

大御所ママ キャット、呑太ちゃん、ロボットみたいに倒れちゃって、どうしたの。あら、この背中についてるボタンはなに？ こ、これでスイッチを入れる、の……？

人と人との 結び目にある ゲイバー、そして ウイルス……

新宿のコミュニティスペース「PUB」が開設して満5年、
HIVにまつわる活動は新宿2丁目にどう受け入れられてきたのか？
ゲイバーは、そして「ママ」は、そこでどんな役目を果たすのか？
3月28日に開かれたバーをめぐるシンポジウムから、
その一部をご紹介します。

それぞれのHIV・エイズ

大塚隆史(ゲイバー「タックスット」マスター)

僕がパートナーをHIVで亡くしたのは1989年。写真週刊誌などで「エイズはホモの病気」と言われていた時代だったので、新宿2丁目のゲイバーで感染者が出たといったら格好の餌食だと、すごい恐怖感があった。パートナーの病気のことは、主治医のアドバイスもあって、すごく信頼のできる友達と自分の身内以外は、全部ひた隠しにしていました。

感染がわかって亡くなるまでたった3か月でしたが、彼のことについていろんなウソをついた。亡くなった後も本当のことを言えず、ウソをつき続けているような状態。タックスットは1982年ス



『DISCOVERY 新宿2丁目』
07～08年に行なった新宿2丁目
のバーマスターやスタッフへの
インタビュー集。協力78名、
掲載45名。入手はaktaへ
(03-3226-8998、16:00～
22:00)

タートですが、ここでは本音で話ができる場所でありたいと思っていたので、自分
がすごく苦しくなった。一周忌がすんだ
あたりから、そのことを話していきたく
らと思いました。

1989年って本当にギリギリのところで、そこから2、3年で状況がものすごく変わってきて、支援団体の動きが始まっていくなかで「エイズ＝死」じゃないみたいな情報も流れてきた。僕もだんだんお店の中で、自分がパートナーをHIVで亡くしたっていう話をするようになってたんです。そのうちにお店の中ではそのことは誰もが知っているようになり、お客さんと「対」になると、「実は」って自分のHIV感染とか、そういう話も割とで

きるような環境になって来ました。

生島嗣 支援団体「ぶれいず東京」スタッフ

タックスノットに通っていた僕は、当時は違う説明をされていた立場だったけれど、本当のことを聞いて思ったのは、これだけ口が立つタック（大塚）さんが語れなくなってしまうっていうのはどういうことなんだろう、と。でも、語りにくいことを語ることを実践して見せてくれたのはタックさんで、僕がゲイとして社会的な活動にエイズをキーワードにかかわる大切なスタート地点だったと思います。

張由紀夫 (元タックススタッフ)

93年に、僕はすごく大事な友人がHIVに感染していることを、周囲の友人にだけですが伝えてくれて、そこからこういうHIVにかかわる活動をしようになった。その2年後に彼が亡くなってみると、その経験を友達同士ではシェアできるんだけど、外に行つてその話ができないんですね。自分の中でも躊躇してしまう。そのときタックさんが書いた『二丁目からウロコ』でパートナーのエイズの死の経験を読んで、東京に行けばこの人となにも隠さずに話せるかと思つて、東京に遊びに来たことがあります。

長谷川博史 同性当事者団体「ジャンププラス」代表

88〜89年あたりが多分、私が感染した時期で、92年の1月にわかつて、それから10か月ぐらい部屋におこもりしました、もう首くくろうと思つたり、いろいろやつた後で抜け出してきて。その後『パデ

イ』の立ち上げに関わることになりました、それが隠れホモだった僕がゲイコミュニティデビューする最初の一歩だった。

ゲイバーって、 家族みたいなもの？

——お店とHIVとのかわりでは、どんなことを思いますか？

大塚 お店のマスターって、ママさんとかお母さんと言われるけど、象徴的だと思う。やっぱり、なにか疑似家族みたいなものがあるように思います。家族だから口うるさいお母さんもいれば、ちょっと放任主義のお母さんもいるかもしれないけど、自分の子どもじゃないけど、来てくれる人が健康であつてほしいと思ふし、危険なことほしくない。茶の間で、「セックスするときは、あんた、コンドーム使ってる？」って言えるような感じが自分の中から自然に出てきているんですね。予防させようという発想じゃなくて、すごく親しい関係があるから、その関係の中でその人に何か危険なことがあつてほしくない、そういう感覚。

もしもゲイの人たちのいろんな多くの層に何か伝えようと思つたら、そのありようを使つてい



シンポジウムの様子

来てくれる人が健康であってほしいと思っ、危険なことはしないしてほしい。(大塚)

くしかないんじゃないかと思う。お母さんとと言われる立場の人が、やっぱり鍵を握っていると思うから、そこに働きかけるとするのはすごく大事なことだし、それを今まさにやっているんだろうなと思う。」『DISCOVERY 新宿2丁目』のインタビュー集を読むと、やっぱり僕が感じているようなことを、ほかの店のマスターも感じているんだろうと思いました。

長谷川 93年に僕はタックさんのお店で、別に誰もいない状況ではなくて常連さんもいらしたんですが、自分がH1V陽性であることを話したとき、「あ、ここだったら言えるわ」という雰囲気があったんですよ。それは多分、お母さんであるタックさんの醸し出す雰囲気が、そこでは言える雰囲気を作っていたと思う。まだまだお店によって温度差があるかもしれないけど、でも、2丁目のこんだけたくさんのママたちが、H1V/エイズに関して語ってくれるという状況ができてきたということは、この10年は変化の時期だったんだなと思うんですね。

大塚 言える雰囲気って、すごい大事なんだと思う。自分も誰にも言えないと、本当に孤立している感覚だったから。

生島 感染がわかった直後に今までの人間関係をブツツと切っちゃう人もたくさんいらっしやるんですね。しばらくし

て少し落ちつくと、人によってはちょっとずつ戻っていくと思うんだけど、そこが自分の戻っていきける場所だろうかと思、すごく不安を持ちながら行くんだと思う。そのときに店側がどんな言葉をかけるかで、その人がその先に話を進められるかどうかが大きく分かれる。

例えばこれはちょっと前の話だけど、ある陽性者の人は、入院して、しばらくぶりに行きつけのバーに行ったら、今こんなことを言う人はいないと思うけど、ママがジョークっぽく「やだ、あんた、生きてたのね。みんな、あんたのことをエイズじゃないかと思ってたのよ」って。そこで何が問題かって、その人が陽性者かもしれないという想像がなく、ジョークでそれをかましてしまうという想像力のなさ。もうそれ以上この人に話すのはやめよう、その人は思ったそうです。いろんな人がH1Vの感染について本当は聞いてほしいと思っっているけど、なんとなく飲み込んでしまうということがあるのかもしれないね。バーにもお客さんで自分がポジティブだと知っている人がいるんだということが、もう少し見えやすくなつたらいいなと思います。

大塚 感染を伝えられても、僕自身はどうしてあげたらいいかはわからないよね。だから、僕はとにかく話を聞く。最

薬物依存症

近年、HIVサポートの現場で薬物依存症にかかわる話題や事例を目にするこ
とが増えてきました。

多くの依存性薬物は脳や身体に作用して日常では得られないような快楽をも
たらしますが、その反面、薬が切れるとひどい虚脱感や倦怠感、うつ症状に襲わ
れることがあります。くり返し使用していると、耐性が生じて使用量が増え、幻覚
や妄想といった精神病の症状が現れることもあります。ハッテン場等でバラ売り
されているセックスドラッグの中には、麻薬に指定されているものがあるかもしれ
ませんが、麻薬と類似の有害性が疑われる「脱法ドラッグ」の場合もあるかもしれ
ませんが、そもそも成分として何が含まれているのかの保証がありません。

薬物を使った状態でセックスした場合、判断力が低下し、セーフターセックス
ができない状態になることがあります。注射器を使う覚せい剤などの場合、注射
器のまわし打ちでHIVやC型肝炎の感染リスクが高まります。

薬物依存症の治療は、主として精神科医療機関や自助グループがサポートし
ています。なかには警察への通報を心配して治療へのアクセスをためらう人もい
ますが、医療従事者には守秘義務があります。また、ゲイであることがわかるのを
恐れて治療にアクセスしない人もいますが、「個人を批判しない」「匿名性」をモ
ットーとしている医療機関もありますので、安心して治療を受けることができます。

お店でも、セックスの話題のなかでドラッグについての発言が出ることもあるか
もしれません。聞き手となるマスター・スタッフの側からそれに賛同したり容認する
発言が出ると、本人が薬物の使用を許可・免罪された気持ちになることもありま
す。お店のかたにも正しい情報を身につけていただくとともに、なにかお困りのこ
とがありましたら、私どもへご相談くださるようお願いいたします(電話は裏表紙に)。

最終的に、もしもなにか助けが必要なん
だとしたら、こういう人知ってるからそ
ういうのも紹介してあげられるよと、そ
こで止めとく。
張 バーのママになにかを知ってもら
うという話で言えは、~~ママ~~で仕事をしてい
たら、突然エプロン姿のママさんが走っ
て、「すいません。ちょっと今、お
客さんの陽性の人に込み入った
相談されて、これが正しい答なの
か自信なくなっちゃって。ちょっと
話を聞かせてくれる？」みたいな
ことを質問してこられたんです。



このあと座談会では、
お店から見た啓発資材
の改良点は？「コミュ
ニティ」ってなに？
など、興味深い話が続きま
した。全文は、「akta
monthly paper 5月
号」に掲載。ぜひ、ご覧
になってみてください。

ひとしきり話をして、「じゃ、戻ってく
る」と言つて、また走つて帰つていつて。後
日、「お客さんはすごく満足して帰つて
今、すごい元気だから。ありがとうね。
こういう場所があつて良かった」と
ことを言われて、とてもうれしかったと
いう経験があります。



【ドクター登場】ゲイが安心してかかれる病院をご紹介します。

セックストラッグの広がりやHIV感染……

回復の道はかならずある

アパリ・クリニック上野

情報アップデート2
(1)でお伝えしたように、ゲイ/バイセクシュアル男性とHIVをめぐる状況のなかで、薬物依存症の問題が近年、見過ごせない問題となっ
ています。今回ご紹介する上野のアパリ・クリニック上野は、依存症、とくに薬物依存症の治療には定評のあるクリニックで、多くの患者さんやその家族・パートナーの立ち直りに努めてきました。ゲイの患者さんや、セックストラッグの使用のなかでHIV感染した患者

さんへの経験も、多数もっています。

依存症では、依存をしている本人とともに、その身近にいる人がお金を与えるなどして依存を支える立場を演じてしまっていることも問題です。回りの人が抱え込み、専門家へヘルプを求めることが、とても大切です。医師による面談・治療をへて、デイケアでの患者ミーティングへ参加し、自分のこれまでの生き方を振り返るなかから回復への糸口を見いだしていきます。ゲイオンリーのセッションもありますし、ソーシャルワーカーのサポートを得て、借金など



ソーシャルワーカーの村岡さん(左)と、事務の山中さん

台東区東上野6-21-8
サニーハイツ東上野1F
☎03-5827-1020 (完全予約制)
<http://www.apari.jp/clinic/index.html>

生活の問題も解決しながら、回復を目指します。

いろいろな話題に接するお店関係者として、万一の事態のためにも、ぜひ覚えておきたいクリニックです。



冷蔵庫メモ

お役に立ちます

キッチンの冷蔵庫に貼付けた切り抜きのようにすぐに役立つ
知っ得情報をお届けします。





「スペースへ行こう」無料フリースペースの知っ得情報です。 大阪堂山の情報基地 dista

無料スペースのご紹介
大阪、東京地区に続いて全国のスポットのご紹介です。

で、一番手は大阪の「dista」です。2002年3月にオープンし、翌年からはエイズ予防財団の委託事業として地元大阪で活動するMASH大阪の人たちが運営しています。パークアベニュー堂山へ入ってすぐの異ビル4階なので、とっても

わかりやすい！

大阪のゲイ・子ならみんな知っている場所なので(笑)、友だちとの待ち合わせに便利だし、いろいろなイベントフライヤーやネットもあり、情報もゲットできます。コンシェルジュ(スタッフ)が常駐しているので、聞くのもOK。性感染症や検査についての質問にももちろん答えられます。

distaでは、さまざま



大阪市北区堂山町17-5 異ビル4F

定休日：火曜&年末年始

開館時間：17:00～23:00

*但し土曜イベント開催時は翌朝5:00までOPEN

TEL&FAX：06-6361-9300 <http://www.dista.be/>

「こんなに出ました」セーフティーセックスが楽しくなる新商品のご紹介です。 3種類のフルーツの色と香り ゴムフェラもけっけっけいじやん！ durex トロピカル

自分、カレシに一つだけ不満があって、カレシ、ポジなんっすけど、いや、べつにポジはなんの不満でもないんだけど、フェラさせてくれないんすよね。「先走りも危ないって聞くし、さー」とか言っちゃって。じゃ、ゴムフェラすりゃいいんだけど、俺がゴム臭いのダメなんすよ。そしたらカレシが、「これどう？」って渡して、これ

たのが「トロピカル」ってやつ。つけてくわえてみたらけっけいじける味なんすよ。すげー、チンポ、バナナの味するーとか思ってた中で、戻ったらカレシ思わす発射。ケツはお預けだったさ。マジイ。

とどうこうで、今回はフレイバーコンドームのご紹介です。フレイバーは、コンドームの表面に塗られたシリコンオイル



につけられたもの。このオイル

はもろろん完全無害、安心して口に入れてください。行為の間、十分フレイバーは持続します。1箱に3種の香り入り。

フェラチオでの感染事

例も報告されています。

ゴムフェラが苦手だった人も、これでトライしてみてもいいかがでしょうか。

6個入630円(税込)、3個入315円(税込)

各箱にオレンジ、バナナ、

ストロベリーの3種入り

購入は全国ドラッグストア、コンビニで。

<http://www.durex.com/en-jp>



コミュニティイベントカレンダー

—各種ウェブサイトより

café Event TOMARI-GI

9月26日(土) 新橋会場

10月1日(木) 上野・浅草会場

10月5日(月) 新宿会場

10月17日(土) 野毛会場

●バー・アンケート報告および
“ママさん”勉強会。趣旨・詳細は左ページおよびフライヤー参照。



第13回 レインボーマーチ札幌

9月21日(月・祝)

受付開始: 11:30

出発: 13:00

コース: 現在調整中(決まり次第発表します)

主催: 第13回レインボーマーチ札幌実行委員会

<http://www.rainbowmarch.org/>



PLuS+ (プラス) 2009

10月11日(日)

13:00~20:00

場所: 大阪・扇町公園

主催: MASH大阪/
PLuS+2009実行委員会

(PLuS+ Entertainment)

共催: 大阪市保健所(平成20年度大阪市個別施策層向けエイズ予防啓発事業) / 厚生労働省(科学特別研究事業「エイズ予防のための戦略研究」)

【話題のカクテルラウンジ】 the cocktail lounge of topics

新パンフ

『長期療養時代の治療を考える』

薬の進歩で“慢性病”となったHIV。陽性当事者は生活や健康についてどのようにとらえ、考えているのか? 147人の記述回答を分析・整理。「長期療養シリーズ」の第5年目の報告集。

発行: ぶれいす東京、ジャンププラス
問合せ: ジャンププラス
tel: 03-5367-8558



●PLuS+は毎秋、大阪・扇町公園で開催される、エイズの予防啓発と、陽性者への支援・共生、そしてコミュニティの活性化をテーマとするお祭り型複合イベントです。

<http://mash-osaka.com/plus/>



バー・アンケート結果まとまる。 報告会「café Event TOMARI-GI」を開催します！

「MEN-Doキャンペーン」
バー・アンケートにご協力いた
だき、ありがとうございます。
このアンケートは、ゲイ・バイセ
クシャル男性のあいだで性の
健康がどんな状況にあるの
かを明らかにして、今後のエイ
ズの予防の取り組みに役
立たせることを目的に今年2
月、実施しました。

アンケートには、新宿、新橋、
上野、浅草、野毛の110軒
のお店にご協力をいただき、
お客さん1,562人から回答を
いただいています(2,820部配
布、回収率64.7%)。また回答
者の年齢は、18歳から76歳
まで(平均年齢36.6歳)。特に、
これまでアプローチがなかなか
難しかったけれどメッセージ
を伝えたい、50代以上の

方から167件の回答をいただ
いています。バーに来ている
お客さんのアンケートという限
定はあるけれど、広く回答を
いただけたと考えています。

また訪問中、各街のマスタ
ーからお話を聴くことができた
のも貴重な経験でした。

「派手なパンツはいらなけれ
ど、コンドームはお客さんで取
り合いになったの」

回答のお礼としてお店で
使えるドリンク券と、おしゃれ
パンツの抽選を行いました。こ
の話をしてくれたマスターに
よれば、既婚者も多いそのお
店のお客さんにとって、映画
館やハッテン場に行くのにコン
ドームを箱買いするのは、持
って帰れない残りを捨てるの
がもったいない。パンツのセッ

トに入れていたような、1個1
個個別包装になっているもの
は気軽にポッケに入れて持つ
て行けるからほしいんだ、と
のこと。その後、お店でコンド
ーム配布に協力していただい
ています。

アンケートではセックスのこ
と、エイズ検査の経験、知識
などを聞いています。この結
果について現在、ご報告す
る冊子を準備
しています。分析す
るにあたり、バー
のみなさんのご
意見をいただい
かと思っています。

そこで、今年9
月から10月にか
けて、アンケートを

実施した各街をキャラバンし
て結果概要を紹介するイベン
ト、「café Event TOMARI-
GI」を実施します。ここで得
られた結果について、バーの
みなさんとお話ができる機会
になればと願っています。

※MEN-Doキャンペーンとは、
「HIV/エイズをめぐる、ちよつ
と面倒な、だけど大切な調査キャン
ペーン」として、「エイズ予防のため
の戦略研究・MSM首都圏グルー
プ」が実施しているものです。



編集者のとまり木

渋谷のゲイバーにも、コンドームや冊子の配布を始めました。はじめての街はいつでもドキドキするけれど(40過ぎてても!)、暖かく迎えてくださるお店ばかりで、帰り道はいつも足取りが軽いのです。トイレに「HIVコーナー」を作ってくださいなお店、入り口にまるで神棚かなにかのように目立たせてくれているバー、カウンターに置いて話のネタに使ってくださいるマスターと、さまざまな試みを垣間みる事ができています。この「さまざま」を拝見するのがホントにたのしい! これからもどうぞヨロシクお願いします! (ちょう)

今号では薬物依存症(11p)、そしてアパリ・クリニック(12p)と、薬物とHIV感染をめぐる情報をお届けしました。世間ではタレントの薬物使用が騒ぎとなり、セックスドラッグでの死者が報じられています。かつてのゴメオの例に見るように、ポップなイメージで敷居が下がってしまった薬物使用に、ノーと言う知識と勇気をあらためて持ちたいものです。(永易)

材料(お通し7~8人前)

枝豆……………400g(冷凍1袋)
砂糖、しょう油……………各大さじ2
かつお顆粒だし 昆布

作り方

- 1 枝豆は、枝のほうを少し切り落とします。
- 2 なべに枝豆をとり、かぶる程度の水にかつお顆粒だし、昆布を入れ中火にかけます。アクが出たら取ります。わいたら砂糖を入れ、火を弱火にします。少し煮詰まってきたらしょう油を入れ、煮汁が3分の1くらいに煮詰まったら火からおろします。
- 3 冷めてからいただきます。

露地物の枝豆を使うときは、すり鉢に入れて塩を大さじ1まぶし、お米をとぐようにして表面の毛をとり、水洗いします。黒いアクはていねいに取ります。
※大さじ:15cc / 冷凍枝豆179円(中野区内スーパー調べ)

枝豆の煮つけ

安い冷凍枝豆も
一手間かけてママの味



発行:2009年9月1日 編集:TOMARI-GI編集室 イラスト:Miyaken デザイン:加納啓善

連絡先:新宿区高田馬場4-22-46ザ・テラス204号 ぶれいす東京内 03-3361-8964 senryaku.tokyo@gmail.com

本冊子は厚生労働科研「エイズ予防のための戦略研究MSM首都圏グループ」(主任:市川誠一)により編集・発行されています。

